

三陸沿岸道路 宮古田老道路 トンネル貫通を記念した現場見学会

概要

三陸沿岸道路「宮古田老道路」は、宮古市松山（宮古中央IC）から宮古市田老字小堀内を結ぶ延長2.1kmの自動車専用道路です。この区間は、平成23年度に事業化となりました。現道の線形不良区間を回避し、走行性が向上するとともに、各都市の連絡時間短縮による地域間交流の活性化や、流通効率化による地場産業の復興支援、救急医療施設へのより迅速な搬送による安心な暮らしのほか、災害時の緊急輸送路としての機能が期待されています。

この度、平成32年度（一部平成29年度）開通に向け事業中の宮古田老道路において（仮称）田老第4トンネル（延長360m）が10月14日に貫通を迎え、これを記念して工事現場近隣のケラス地区の皆様を招き、現場見学会を開催いたしました。

三陸沿岸道路 宮古田老道路 ケラス地区住民による現場見学会 開催状況

実施日時：平成27年10月25日（土）10:00～

実施場所：（仮称）田老第4トンネル 宮古市田老字ケラス地内



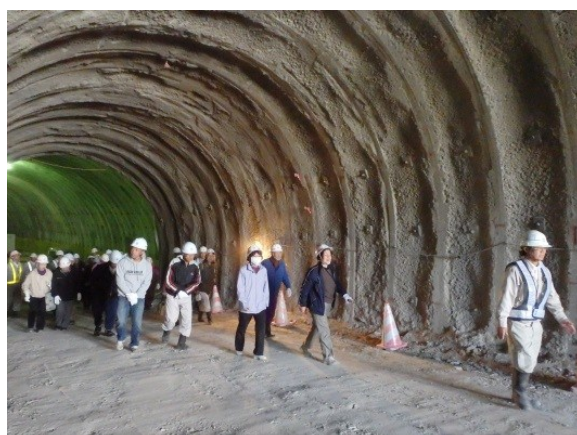
▲トンネル工事概要説明、坑内見学



▲貫通イベント



▲貫通点清めの儀



▲通り初めの儀



▲防水シートにメッセージ記入



▲記念撮影